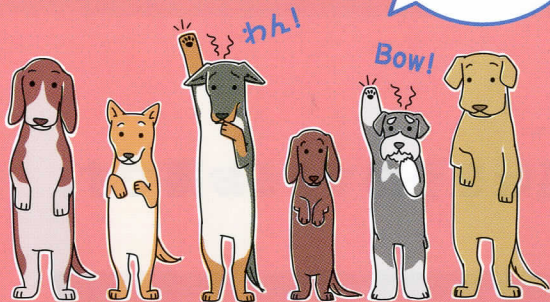
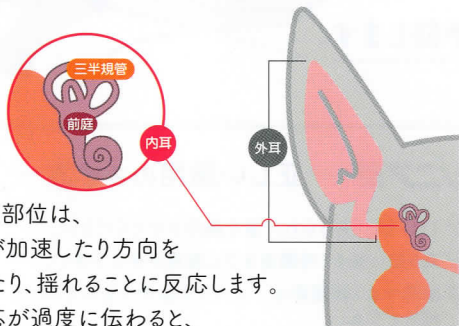


ワンちゃんも  
乗り物酔いをします!

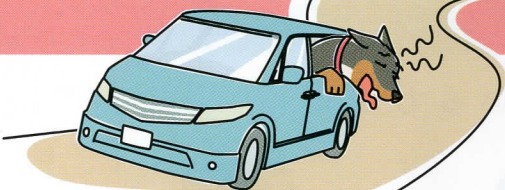
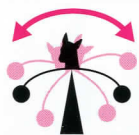
ワンちゃんの  
約3頭に1頭が  
乗り物酔いをした  
経験があります。  
(ファイザーアニマルヘルス調べ)



ワンちゃんの耳の奥(内耳)にある  
前庭や三半規管という部位は、  
平衡感覚やバランスを整えています。

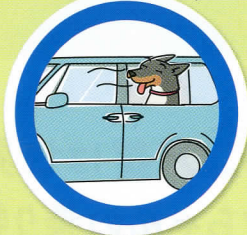


これらの部位は、  
乗り物が加速したり方向を  
転換したり、揺れることに反応します。  
この反応が過度に伝わると、  
平衡感覚が崩れて乗り物酔いを  
生じさせてしまうのです。



楽しい旅のポイント

新鮮な空気



ドライブ中は空気の入替えを  
こまめにしましょう。

快適な温度



冷暖房は要注意!ワンちゃんは  
体温調節が得意ではありません。

安全な運転



アクセルやブレーキはゆっくりと、  
安全運転を心がけてください。

適度な休憩



長旅の場合はこまめに休憩を!  
外に出てお水やトイレのチェック。  
(リードは忘れないで)

特に子犬には  
初期のドライブを楽しく、  
ストレスのないものに。

家族とのドライブは  
楽しいものだとして記憶することが、  
今後のドライブに重要なのです。



セレンシア錠

動物用医薬品 要指示 錠剤

セレンシア錠は  
ドッグラン普及促進委員会の  
「愛犬と一緒に出かけよう!」  
キャンペーンを応援しています。



ドライブングドッグキャラバン <http://dog-caravan.jp/>

ファイザー株式会社  
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

Pfizer Animal Health

大切な家族だから  
いつでもいっしょ!



世界初 ワンちゃんの  
乗り物酔いによる嘔吐の予防

セレンシア錠

動物用医薬品 要指示 錠剤

## 乗り物酔いの兆候



ワンちゃんをクルマ等に乗せた時、こんな兆候はありませんか？

口をあけてしきりにあくびをする

そわそわして落ち着きがなくなる

心細げに鳴く

これらの兆候はワンちゃんを不安にします。不安が更に状態を悪化させ最終的には

よだれを垂らす

嘔吐をしてしまいます。

震える

キョロキョロする

吠える

嘔吐がツライのは人間と同じです。苦しいのはもとより、体力も消耗します。また、脱水症状を起こしたり、呼吸困難や肺炎を起こすリスクもあります。だから、

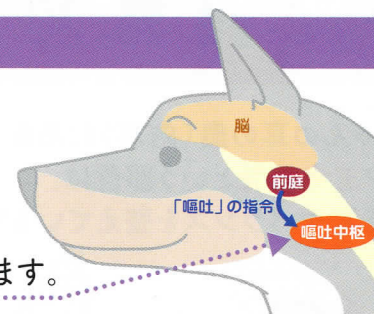
嘔吐の予防をしてあげることが大切なのです。

## ワンちゃんとの楽しいお出かけのために！

セレニア錠は世界で初めて、ワンちゃんの乗り物酔いの嘔吐を予防できるお薬です。

### セレニア錠が効くしくみ

乗り物酔いの嘔吐は、乗り物の加速・方向転換・揺れなどに前庭が反応し、嘔吐中枢と呼ばれる部位に伝えられ、「嘔吐」の指令を出すことで起こります。セレニア錠は、この嘔吐中枢に働きかけて嘔吐を予防します。



セレニア錠は、鎮静作用のある成分を含んでいません。



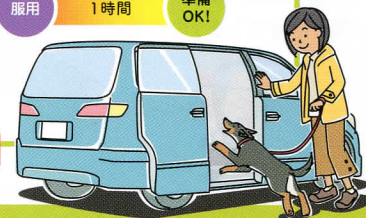
ワンちゃんが眠くなったり、元気がなくなったりしません。旅先でも楽しくすごせます。

### セレニア錠 — 正しい服用のさせ方 —

- 1日1回、決められた量を服用させてください。
- 乗り物に乗る1時間前までに服用させて下さい。
- 服用する1時間前は、ごはんやおやつを与えるのを控えて下さい。



セレニア錠の正しい服用で楽しいお出かけを！



※ セレニア錠は、動物用医薬品です。獣医師の処方せん・指示によりご使用ください。 ※ 詳しくはかかりつけの獣医師にご相談ください。

セレニア錠で、いつでも、どこでもいっしょ！

